

卵子採取ならびに凍結保存をご希望されるみなさんへ

加藤レディースクリニック

初めに

抗がん治療を受けられると、抗がん剤や放射線照射の副作用により、卵巣機能が静止して閉経することがあります。治療後に閉経してしまった時の為に、卵子や受精卵を凍結保存する方法があります。凍結保存した卵子からの出生児は、海外を含めると1000名以上生まれています。

卵子の採取（採卵）

1回の採卵には4-5回の通院が必要になります。採卵は約1カ月に1回行う事が出来、平均で1~2個卵子を回収できますが、0個の時もあります。卵子は、超音波装置で卵巣を観察しながら、膣から卵巣を針で穿刺して回収します。非常に細い針を使用しますので、採卵時の卵巣からの出血はほとんど起こりません。

卵子保管の期限

卵子を採取する年齢は43歳以下、凍結した卵子の保管は、患者様の50歳のお誕生日までとさせていただきます。

受診される前に

卵子の保存を希望される方は、当院問合せ窓口にお電話頂き、がん患者様で卵子保存をご希望されている旨をお申し出下さい。現在の健康状態等の理由から治療をお受けする事が出来ない場合もございます。

費用

卵子採取・保存にかかる費用は、初回の採卵でおよそ35-40万円、2回目以降はおよそ25-30万円です。

来院頂く際の持ち物

- 健康保険
- 紹介状（以下の情報を記載下さい）
 - 現疾患名
 - 手術日（予定日を含む）
 - 放射線治療開始予定日
 - 化学療法開始予定日
 - ホルモン受容体の有無
 - 採卵可能な全身状態であるかどうか
 - 感染症の検査（HIV, HBsAg, HBcAB, TPHA, RPR など）を一年以内に受けておられれば、その結果のコピーも添付（お持ちでなくても構いません）

以上